

あなたのホームタンクは安全ですか？ よく点検し、事故防止に努めましょう!!!



ひとたび油が漏れだすと、土壤汚染や河川への流入による水質汚濁などを引き起こし、多額の賠償などが懸念されます。

[.....灯油・軽油タンクについて次の項目をチェックしてください.....]

- タンクはしっかりと固定されていますか？
- タンクは市販のものですか？ タンクローリーや他の危険物施設の再利用品を使用していませんか？
- タンクのさびはひどくないですか？
- 油面計(ゲージ)は正常ですか？ 油の減り方は早くないですか？ 油の漏れはありませんか？ 配管は安全ですか？
- 490ℓタンクを3基以上連結していませんか？
※490ℓタンクの連結は2基(1,000ℓ未満)までです。また950ℓタンクは連結できません。
- 漏れた油の流出を防止する防油堤がありますか？
※490ℓタンクを連結した場合や、950ℓタンクの場合はタンクの周囲に油の流出を防ぐ防油堤等が必要です。
- タンク周囲に空地がありますか？
※490ℓタンクは概ね30cm以上、950ℓタンクは1m以上、タンクの周囲に空地が必要です。
- 少量危険物貯蔵取扱所の標識と、火気厳禁の掲示板はありますか？
※個人の住居において、燃料として使用する490ℓタンクの場合のみ、標識・掲示板は不要です。
- 消防署に届け出ていますか？
※950ℓタンクは全て消防署に届け出が必要です。個人の住居にて使用する490ℓタンクの場合のみ、届け出は不要です。
- 納屋・格納庫などの建築物内に設置していませんか？
※建築物内に設置する場合は、不燃材料のタンク室にし、窓・出入口は防火戸とするなどの構造規制があります。
- 油を直接トラクター等へ給油する場合、手を離すと自動的に油が止まる構造の給油ノズルを使用していますか？ 耐油ホースを使用していますか？ ノズルの油が周囲に飛散していませんか？

**ホクレンSSでは、タンクの洗浄・交換を承っております。
1つでも心当たりがあれば、お気軽にご相談ください。**

2~3年に1度	2~3年に1度は定期的に洗浄を行い、タンクの状態を確認しましょう。 ※ただし、ストレーナーの汚れが目立つ場合は、年数に関わらず洗浄されることをお勧めします。
タンク洗浄 ●ホームタンク洗浄とは、タンク洗浄機により、タンク内部の不純物やサビを取り除く作業です。 ●ホクレンSSでは、洗浄作業とともに、細かなパーツ点検や部品交換等も行いますので、安全管理面でも大きな効果が期待できます。
定期的に	老朽化したホームタンクは、さまざまな危険性をはらんでいます。 各種事故を未然に防ぐためにも、定期的にタンク交換を行きましょう。
タンク交換 ●ホクレンSSでは、タンク交換と同時に各種部品の点検等を行いますので、ご安心いただけます。